

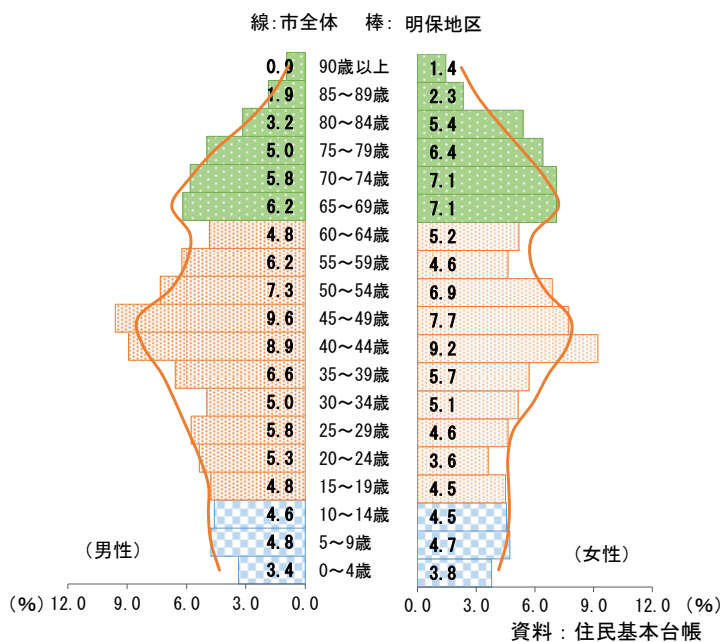
34 明保地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：4,729人（男性2,374人，女性2,355人）
 - ・ 世帯数：2,218世帯（1世帯当たり2.13人）
 - ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：1,570人
 - ・ 高齢化率：26.3%（市全体24.5%）
 - ・ 要介護認定率：14.6%（市全体15.6%）
- 資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図Ⅱ-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	12.9%	13.6%
15～64歳	60.8%	61.9%
65歳以上	26.3%	24.5%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-3 人口指数（H30.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	64.5	61.6
老年人口指数	43.3	40.1
年少人口指数	21.2	21.5
老年化指数	204.4	186.4

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

	地区	市全体
第1次産業	1.0%	2.6%
第2次産業	22.7%	26.8%
第3次産業	76.3%	70.6%

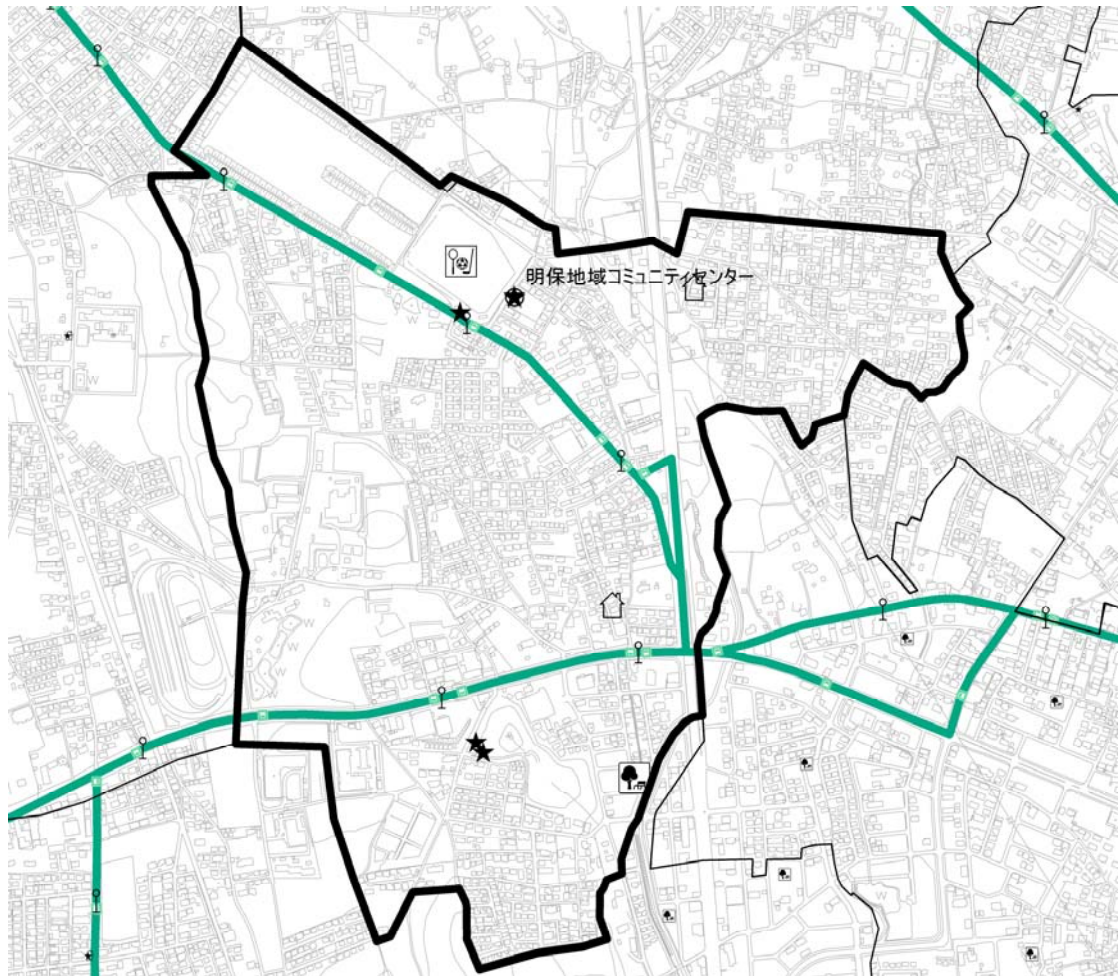
資料：平成27年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	3自治会
	加入世帯数	1,570世帯
安全・安心に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアによる児童下校時見守りパトロール ・ 高齢者一人暮らし見守りネットワーク ・ 市民総ぐるみ環境点検活動(7月) ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施(あり) 	
スポーツ行事	5・11：ソフトボール大会(体) 6・11：ソフトバレーボール大会(体) 6：異世代交流ハイキング(体) 10：体育祭	
地区イベント	5・6・7・9・10・12月：フラワーロード(育) 5・7・3月：ちびっこ農園(育) 6月：フェンスアート(育) 7月：明保夏祭り 8月：ボランティア交流会(ボ)，サマーキャンプ(育) 10月：文化祭 11月：梵天まつり 12月：もちつき体験(育) 1月：雨情まつり	

資料：令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



: バス路線	: 学校（小中高）	: 地域包括支援センター	: 運動施設等	: 地域集会所
: バス停	: 地域行政機関	: 子育てサロン	: 健康遊具公園	: サロン

地域資源			
バス路線（本数）	342 本	運動施設等	1 施設
バス停	5 箇所	健康遊具公園	1 箇所
駅	0 駅	地域集会所	2 箇所
学校（小中高）	0 校	ふれあい・いきいきサロン	5 箇所
地域行政機関等	1 施設	スーパー・ドラッグストア	1 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	4 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	2 施設

【地域の質的状況】

- ・ 明保地区は、南北に宇都宮環状線，東西に鹿沼街道などの主要道路が交差しているほか，バス路線も整備されており，交通の便は良い。
- ・ 地区はほぼ平坦であるが，西部には坂が多いため，自家用車等の移動手段がないと外出が困難になる。
- ・ 地区内に保育施設や子育てサロンなどの福祉施設等は少ないが，隣接地区にスーパーやドラッグストアなどの商業施設のほか，医療施設，保育施設もあり，生活しやすい地区である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ（平成30年度）等

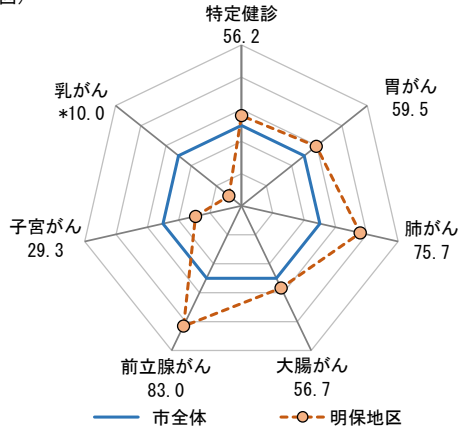
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値。*90、*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値。*90、*10は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

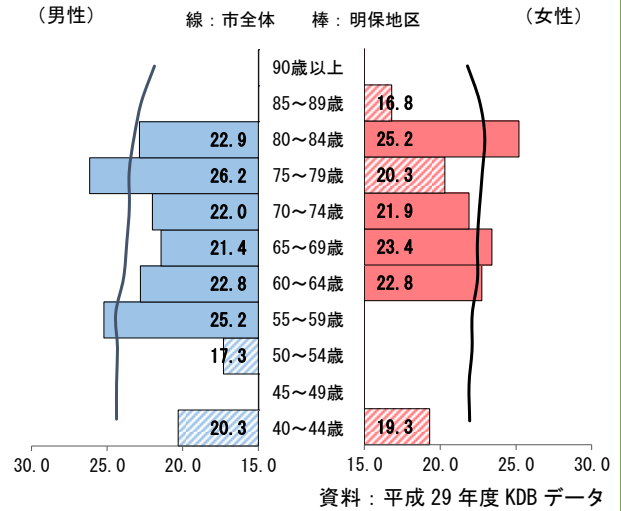
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん：40歳以上
前立腺がん：50歳以上(男性のみ)
子宮がん：20歳以上(女性のみ)
乳がん：30歳以上(女性のみ)(40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

② BMI (年齢層別平均値)

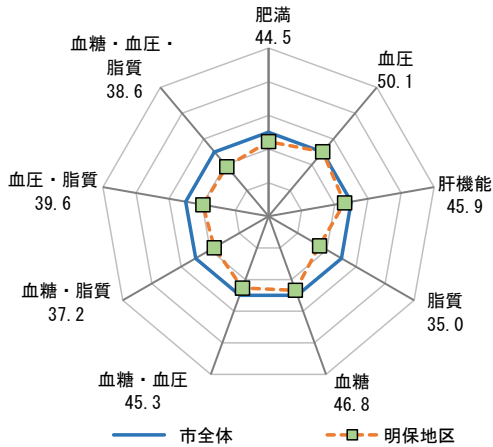
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

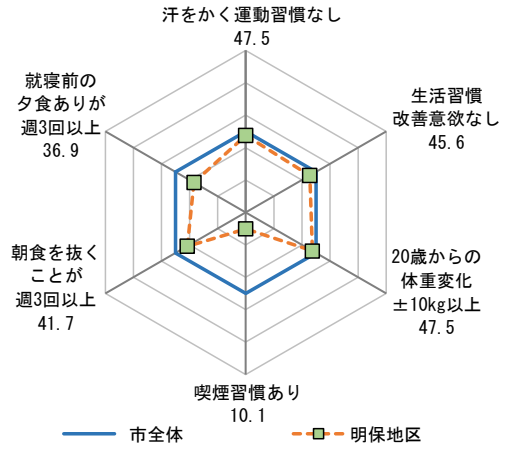
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

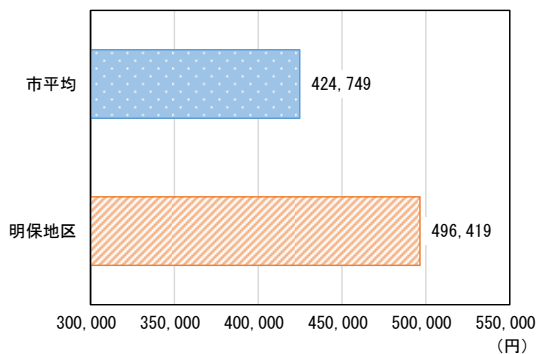


資料：平成29年度KDBデータ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

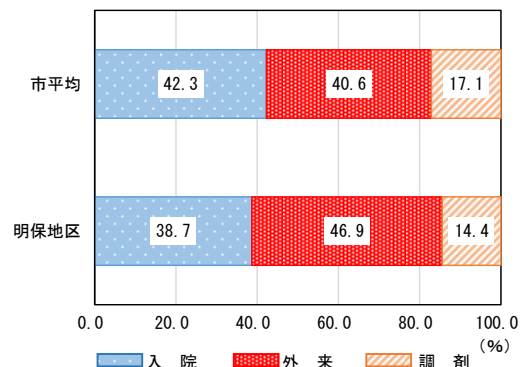
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

	地区	市全体
糖尿病	3.65% (↓)	4.21%
高血圧症	4.18% (=)	4.34%
脂質異常症	2.93% (↓)	3.65%
高尿酸血症	0.07% (=)	0.09%
脂肪肝	0.23% (=)	0.38%
動脈硬化症	0.32% (=)	0.33%
脳出血	0.54% (=)	0.40%
脳梗塞	1.30% (=)	1.71%

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区	市全体
狭心症	3.27% (=)	3.64%
心筋梗塞	0.76% (=)	1.02%
がん	8.63% (=)	8.80%
筋・骨格	11.10% (↑)	10.49%
精神	1.73% (=)	2.17%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.14% (=)	0.25%
慢性腎不全	11.73% (↑)	8.26%

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	1,245人	
認定者数	182人	15.6%
認定率	14.6%	

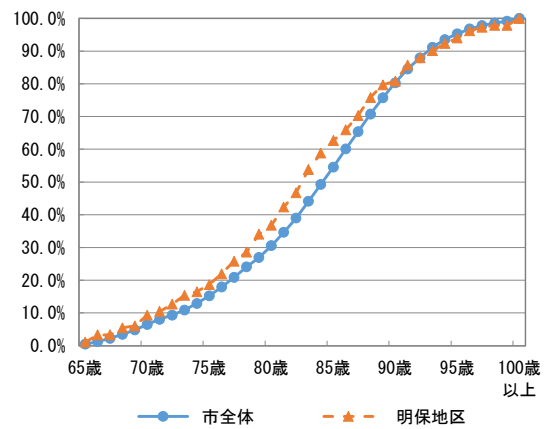
【内訳】	人数	構成比		
			人数	構成比
要支援	要支援1	22人	36.3% (↑)	30.9%
	要支援2	44人		
要介護	要介護1	30人	29.7% (↓)	34.1%
	要介護2	24人		
	要介護3	26人		
	要介護4	24人	34.1% (=)	
	要介護5	12人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齢分布（累計）

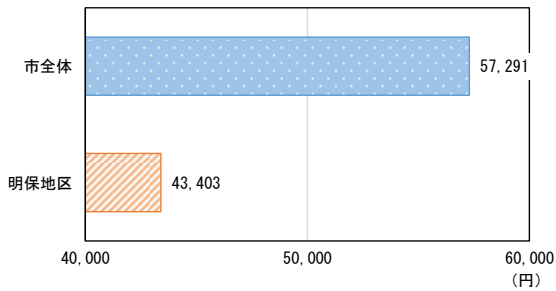
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

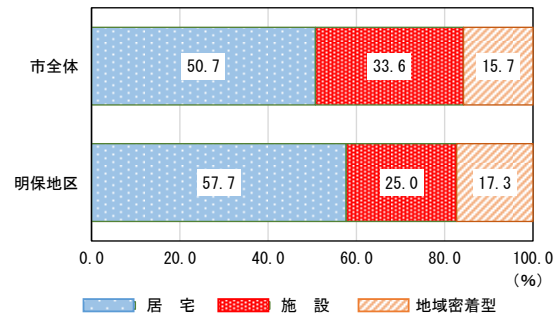
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

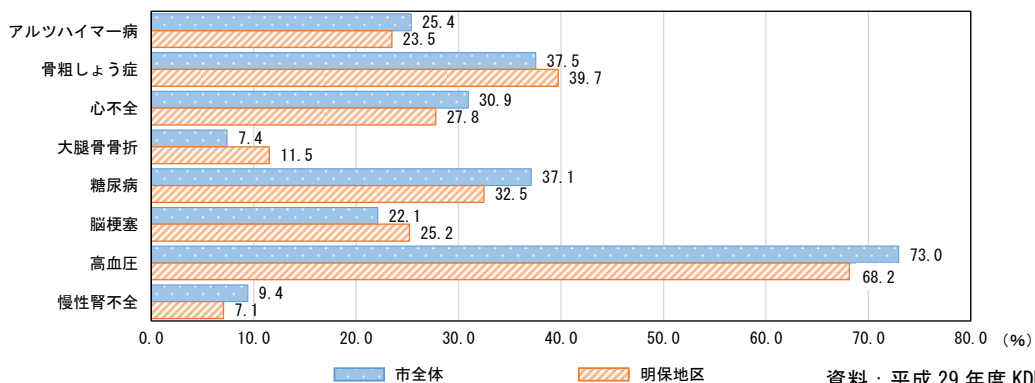
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

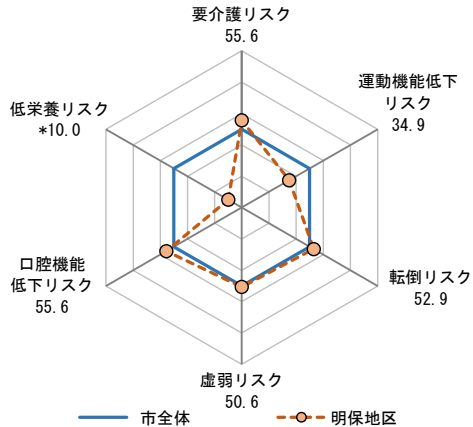


資料：平成29年度KDBデータ

(3) 生活習慣・社会参加

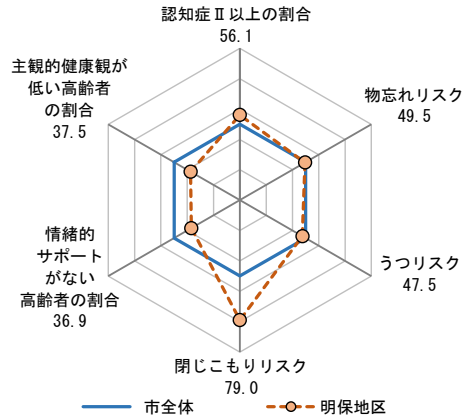
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護リスク (小さいほど良い)



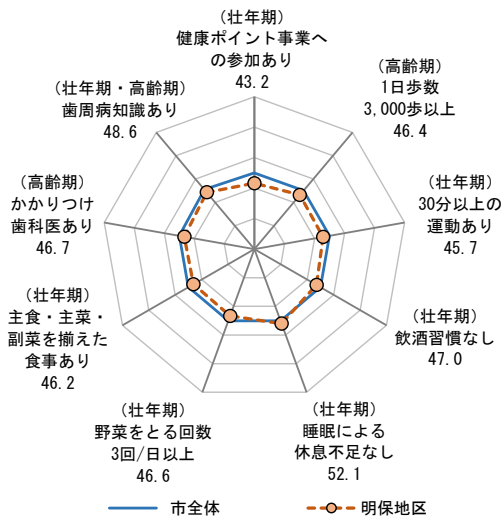
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

② 認知症リスク等 (小さいほど良い)



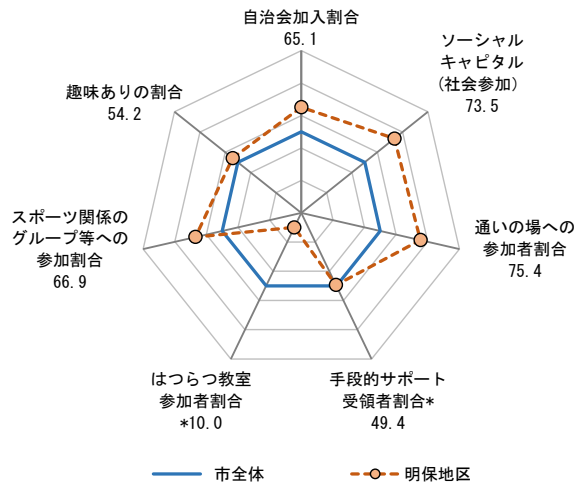
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

P. 14 参照

① 介護健康度

11.10 点/20 点
[30 位/39 地区]



② 生活習慣健康度

19.42 点/25 点
[3 位/39 地区]

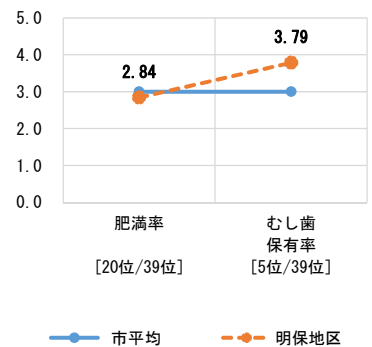
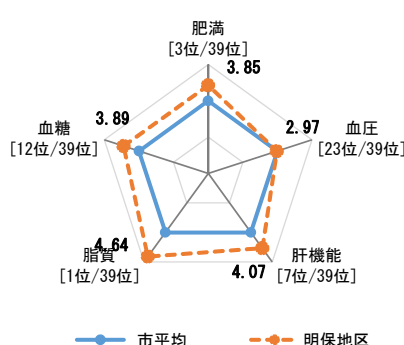
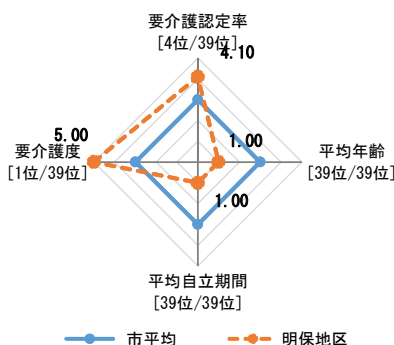


③ 子ども健康度

6.63 点/10 点
[12 位/39 地区]



[関連指標]



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第3次産業」の占める割合が高い。
- ・ 地域活動は、ボランティアによる児童登下校時の見守りや、夕方防犯パトロールのほか、高齢者の見守り活動も実施されており、安全対策に係る取組が活発である。
- ・ 地区イベントは、異世代交流ハイキングなど、三世代交流をねらいとした催し物や、詩人野口雨情にちなんだ雨情まつり、梵天まつりの開催など住民交流や文化継承へ向けた活動も充実している。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」「子宮がん」は低く、特定健診及びそれ以外のがん検診は高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて全ての項目で低い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて全ての項目で低い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市平均に比べて高く、医療費の内訳は、市全体に比べて「慢性腎不全」が3ポイント以上高い。
- ・ 1件当たり介護給付月額は、市全体に比べて低く、サービス別介護給付額の割合は「居宅」が高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「低栄養リスク」は低く、「口腔機能低下リスク」「要介護リスク」「転倒リスク」が高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」「認知症Ⅱ以上の割合」が高い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」は低いが、「スポーツ関係のグループ等への参加割合」は高い。また「通いの場への参加者割合」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」「自治会加入割合」は高い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護度」「要介護認定率」の点数は市平均に比べて高く、「平均年齢」「平均自立期間」は低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「肝機能」「脂質」「肥満」「血糖」の点数は市平均に比べて高い。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」の点数は市平均に比べて高く、「肥満率」は同等である。

イ 地域の課題

- ・ 明保地区においては、特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」「子宮がん」が低く、1人当たり年間医療費等は、市平均に比べて高いことから、疾病の早期発見・早期治療につなげるため、健診受診率の更なる向上を図る必要がある。
- ・ 介護健康度は、「平均自立期間」が短く、要介護認定者の平均年齢が低い。社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「自治会加入割合」や「通いの場への参加者割合」が高いが、認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」が高いことから、高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進するため、身近な場所での社会参加を促し、「明保地区支え合い体」（第2層協議体）による見守り活動等社会的ネットワークを活用した、介護予防の充実が必要である。